LB 会報

2016 年12月 No.16一般社団法人東大 LB 会機関紙
編集者：宮路康利、吉澤伸明　協力：(現役)服部直弘

男子部;東京都大学リーグ1部10位で2部降格

女子部；関東大学女子サッカーリーグ 3 部 9 位（残留）

文京ＬＢレディース；都社会人リーグ４部 2 位で３部昇格

都リーグ２部で１部復帰を目指して頑張ります！

京大戦応援する現役のメンバー＠京大農学部Ｇ

７/１４京大１軍戦４－０で快勝　＠京大農学部Ｇ
背景は猛暑の中、新設されたスタンドから応援する OB

ア式蹴球部女子部のメンバーです。応援を！
左は利重総監督、右は福田監督

今期を振り返って（利重監督）

東都１部に復帰し、チャレンジャーとして臨んだ今年のシーズンは、残念ながら２部降格という結果に終わってしまいました。

今年は、LB-BRB との連携を深め、練習も一緒に行う回数を増やしていくことで先ずは個の力を伸ばし、並み居る東都１部の強豪チームに立ち向かうという基本戦略を掲げた最初の１年でしたが、まだ成果を上げるまでには至らなかったと捉えています。

一方で、卒部した学生 OB コーチの献身的な頑張りや、選手としての挑戦は諦めてもスタッフとして貢献する学生陣の充実、OB を交えたチームの社会人リーグでの奮闘や御殿下スクールの主体的運営など、今年も東大ア式ならではの学生にとっての貴重な学び、経験の場としての役割をさらに発展させることが出来たとの充足感もありました。

しかし、やはりトップチームが誇れる成果を挙げてこそ、それら周辺の活動も際立つことは事実。その意味で、リーグ戦で僅か２勝を上げるに止まった今シーズンは素直に力不足を認めざるを得ない１年でした。

来年は新たに福田雅監督を迎え、私自身は総監督に退きますが、新監督の下、今年同様 LB-BRB とのより密接な連携を力に、捲土重来を期す１年として欲しいと願っております。
引き続き、現役へのご支援、激励のほど、宜しくお願い申し上げます。

現役の活動報告　　男子部

2016 年度年間成績

東京都サッカートーナメント兼アミノバイタルカップ関東予選出場チーム決定戦都学連予選

3 月 27 日	２回戦	○	8-0	東京都市大学	(御殿下)
4 月 3 日	3 回戦	○	4-2	学習院	(國學院)
4 月 10 日	4 回戦	○	1-0	上智	(立正)
4 月 17 日	準決勝	×	3-5	立正	(東京経済大学)
4 月 24 日	3 位決定戦	×	0-1	東京経済大学	(味の素スタジアム西競技場)

東京都 1 部リーグ

5 月 1 日	×	0-1	日本	(日大稲城 G)	8 月 28 日	△	1-1	日本	(御殿下)
5 月 4 日	×	1-3	立正	(御殿下)	9 月 4 日	×	0-2	立正	(立正)
5 月 8 日	×	1-3	山梨学院	(御殿下)	9 月 11 日	×	0-3	山梨学院	(御殿下)
5 月 15 日	○	1-0	立教	(立教)	9 月 18 日	○	2-1	立教	(御殿下)
5 月 22 日	×	0-1	大東文化	(御殿下)	9 月 22 日	×	0-3	大東文化	(日大稲城)
6 月 5 日	×	1-2	亜細亜	(成蹊)	9 月 25 日	△	1-1	亜細亜	(御殿下)
6 月 12 日	×	0-3	東京経済	(東京経済)	10 月 2 日	×	0-3	東京経済	(御殿下)
6 月 19 日	×	0-1	國學院	(御殿下)	10 月 2 日	×	2-6	國學院	(御殿下)
7 月 3 日	×	1-2	帝京	(御殿下)	10 月 9 日	×	0-1	帝京	(御殿下)

順位	チーム	勝点	勝	負	引	得点	失点	得失点
1	東京経済	38	12	4	2	36	23	13
2	立正大学	35	10	3	5	40	19	21
3	日本大学	33	9	3	6	32	22	10
4	立教大学	26	7	6	5	24	19	5
5	山梨学院	25	8	9	1	28	31	-3
6	大東文化	24	6	6	6	23	16	7
7	國學院大	24	7	8	3	28	34	-6
8	帝京大学	24	7	8	3	25	32	-7
9	亜細亜大	14	3	10	5	19	31	-12
10	東京大学	8	2	14	2	12	40	-28

京大戦

7 月 18 日　○　　4-0　　京大　　（京大農学部グラウンド）

今季最初の公式戦アミノバイタアル杯では 3 位決定戦まで進むことができ順調な滑り出しを見せたかのように思われましたが、準決勝、3 位決定戦では東京都 1 部リーグの相手から勝利を奪うことができず、むしろ力の差を見せつけられてしまいました。ただ、この時期に自分たちの現状を知ることができたのはとてもよく、チームが一層引き締まりました。

しかし、現実はそう甘くはなく、アミノバイタル杯で感じた力の差はリーグ開幕までに埋めることができませんでした。リーグ開幕 3 連敗を喫し、一昨年、一昨々年と同じ嫌な流れとなってしまいました。第 4 節、3 連勝中の立教大学との対戦では苦しい展開ながらもなんとか 1-0 で勝利をおさめ、ここから波に乗りたいところでしたが、その後の 5 試合で全敗し、前期リーグを 1 勝 8 敗勝ち点 3 の 10 位で終えました。

残留のためには後期リーグの 9 試合のうち 6 勝ほどする必要がありました。前期で 1 勝しかできなかったチームにとって 6 勝はとても高い壁でしたが、中断期間はチーム一丸となって残留にむけて練習を積みました。

後期初戦の日本大学戦は 1-1 の引き分けでしたが、前期の対戦（1-4 の敗戦）よりも内容がよく、若干の手ごたえを感じました。もちろん残留のためには引き分けではなく勝利を積み上げる必要があったためこの勢いを保っていきたいところでしたが、結局後期リーグも 1 勝 2 分しかできず、シーズンを通して 2 勝 2 分 14 敗最下位という結果でした。

今季は内容的に相手より勝っていると感じた試合も少なく、自分たちの力のなさを痛感させられ、とても苦しいシーズンでした。来季からは東京都 2 部リーグで戦うことになりますが、必ず 1 年で復帰できるようチーム一同精進してまいります。日ごろから支援していただいている LB 会の方々、保護者の皆様、応援してくださっているすべての方々、今後とも東京大学ア式蹴球部をよろしくお願いいたします。

男子主将からの振り返り 4年 北山淳

今シーズンは東京都一部リーグ最下位での降格という結果に終わりました。当然残念な結果でありますし、日頃より多大なご支援頂いているOBの方々に対して非常に申し訳なく思っております。

シーズンを振り返ってみると、リーグ開幕前のアミノバイタル杯や中断期間に行われる京大戦では自分たちの力を発揮することが出来ました。しかし、いざリーグ戦となると優勢に進めながら負けてしまった試合、悪い流れを断ち切れなかった試合、力の差を見せつけられた試合、実に様々な負け方をしました。あらゆる場面で自分たちの甘さが出た結果です。他大学がますます力をつける中で東大が勝ち抜いていくためには、サッカーの技量を高め十分な実力をつけるのはもちろんのこと、選手一人一人が成熟することが必要だと痛烈に感じました。それだけで防げた失点、拾えた勝ち点はいくつもあったように思います。今シーズンのア式にはそのどちらも欠けていました。

今年の公式戦には多くの後輩達も出場しました。彼らも同じ公式戦の空気を吸い、敗戦を味わい、涙を流しました。この経験は必ずや彼らの血肉となって、山積した課題を克服する糧となるでしょう。また、監督はじめさまざまな方のサポートによってより厳しい練習環境が整えられています。その中で後輩達は間違いなく全力で勝利を目指して活動することでしょう。来年、成熟したチームとなって必ず一年で一部に復帰すると信じています。

来期の体制

主将	副将	学生ＧＭ	主務	御殿下サッカー担当
沢登　孝介	工藤　航	俣野　泰佑	服部　直弘	山本　健

主将 沢登孝介（3年、栄光学園）

今年度主将を務めさせていただきます沢登孝介と申します。平素より現役部員に対する多大なるご支援、ご声援ありがとうございます。今シーズンは東京都1部リーグ10位、東京都2部リーグ降格という不甲斐ない結果に終わってしまいました。自らの力不足とチームとしての未熟さをピッチ内外で痛感させられた厳しいシーズンでした。来シーズンは福田監督のもと、高い技術や戦術眼をもった社会人の方々と共に練習をして、選手各個人の実力を上げることに力を注いでいきます。なんとしても一部に復帰するために、日々の練習から部員一同全力で取り組んで参りますので、これからも変わらぬご支援、ご声援のほど、よろしくお願いいたします。

副将 工藤航（3年、県立湘南）

副将を務めさせて頂いている工藤航と申します。日頃よりご支援、ご声援をいただいき、大変感謝しております。昨シーズンは最下位で東京都2部へ降格という大変悔しい結果に終わり、ピッチ内外で至らなさを実感させられました。この悔しさを晴らす方法は、来年からの結果で示すほかにありません。来年の東京都1部への復帰のみならず、再来年の関東昇格を見据えています。個々の部員の自覚や行動の基準をそれに見合うものへと高めていくために、個々と徹底的に対話しながら、努力を続けていきます。今後ともご支援のほど宜しくお願いします。

学生GM 俣野泰佑（3年、東大寺学園）

常日頃多大なるご声援、ご協力を賜り、ありがとうございます。学生GM 三年の俣野と申します。今シーズンは自分を

含めて、選手もスタッフも、後悔や自責の念に駆られることの多いシーズンとなりました。失った時は取り返せません。なんとか前を向き、先を見据えて一歩一歩踏み出していかなければいけません。春には新入部員が入ってきますが、関東昇格という目標に向け、部員「一願」となって努力していきたいと考えております。今シーズンは部室建て替えなどもあり、普段にも増して様々な場面で LB 会の方々にお世話になっております。未熟な点多々ございます故、誠に感謝いたしております。何卒、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

主務　服部直弘（３年、暁星）

平素よりご支援いただきありがとうございます。８月から主務を務めさせていただいております服部と申します。学生 GM の俣野とともに部の運営面、特に学内組織との連携を担当しておりますので、LB 会の皆様とは頻繁にかかわらせていただいております。グラウンド管理、式典、年間行事等が滞りなく円滑に進められるよう最大限の注意を払い、悪い面で目立たぬように仕事をしてまいりたいと思います。まだまだ至らない点が多々あると思いますが、皆様のご指導のもと精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

サッカースクールの活動コメント　山本健（３年）

2016 年度より御殿下サッカースクールは、ア式蹴球部 OB の兵頭先生から現役部員へと運営主体が変わりました。子供達の「サッカーを始めるきっかけ」となるように、自由で楽しいサッカースクールを目指して活動しています。お父さんや OB や大人もサッカーを楽しんでもらえる場にもなっております。現在約 100 人が在籍し、日曜（８時半―１０時）に御殿下グランドは　サッカーを楽しむ子供や大人で大盛況です！

女子部　　関東大学女子サッカーリーグ3部9位（１１チーム中）

【2017 年新体制】　　監督：福田　雅　（男子部の監督と兼務）

主将：小尾　真里奈（GK　経済３年　桜蔭）　　主務：横堀　ミラノ（MF　法３年　岡山白陵）

【2016 年度成績】

2016 年度関東大学女子サッカーリーグ３部９位、２勝１分７敗、勝ち点７、　得点 9、失点 29

１位流通経済大学　２位日本大学　３位文教大学　４位千葉大学　５位成城大学　６位帝京大学　７位東京外国語大学　８位埼玉大学　１０位東京情報大・中央学院大　１１位東京学芸大

8/27(土)	日本大学稲城総合 G	日本大学	●1-10	大坪
9/4(日)	日本大学稲城総合 G	帝京大学	●0-2	
9/11(日)	流通経済大サッカ-G	流通経済大学	●0-5	
9/25(日)	文教大学第三 G	文教大学	●0-4	
10/2(日)	農学部 G	成城大学	●0-1	
10/9(日)	農学部 G	千葉大学	●0-2	
10/16(日)	農学部 G	東京外国語大学	○2-0	大坪、丸山

11/6(日)	中央学院大学つくしの総合G	東京情報大学・中央学院大学	△1-1	大坪
11/13(日)	農学部G	埼玉大学	●3-4	福田、大坪、久和
11/20(日)	東京学芸大学	東京学芸大学	○2-0	丸山、大坪

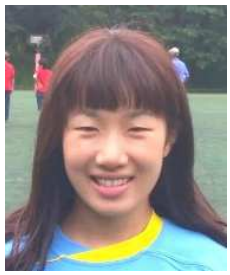
【2017 年度部員紹介】

小尾真里奈
(経/３/桜蔭)

横堀ミラノ
(法/３/岡山白陵)

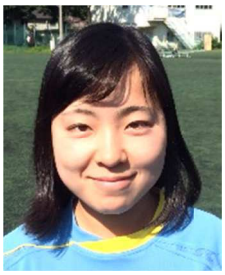
丸山紀子
(農/３/川越女子)

大坪佳夏子
(法/４/広大附属)



田中周
(農/３/片山学園)

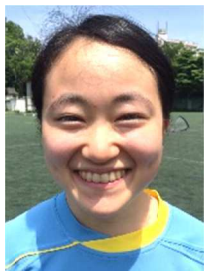
松田真優
(理Ⅰ/２/山形東)



平田佳織
(理Ⅰ/２/豊島岡)

鈴木比奈子
(理Ⅰ/２/桜蔭)

水谷優香
(文Ⅱ/２/一宮)



金子実礼
(文Ⅲ/２/高山西)

【2016 年度主将　大坪佳夏子】

今年度は過去最多となる５人の新入生(うち経験者１名、初心者４名)を迎え、ア式蹴球部女子の部員は 12 人となり、そこにア式女子が中心となって 2015 年に立ち上げた「文京 LB レディース」(後述)の他大学生 4 名を迎え、計 16 名で関東大学女子サッカーリーグに出場いたしました。今年も無事公式戦を終えることができたのも、普段から女子部の活動にご理解・ご協力くださる LB 会の方々のご支援があってこそだと思っております。誠にありがとうございます。

今年の大学リーグでは、序盤こそ格上相手に歯が立たず６連敗を喫したものの、チームとしての完成度は試合を経るごとに上がっていき、文京 LB レディースメンバーの頼もしい活躍や、4 月にサッカーを始めたばかりの１年生が急成長したこともあり、後半には内容も結果も満足のいく試合をすることができました。個人的には過去最多となる５得点を挙げることができましたが、主将として判断を誤り、試合運びが上手くいかず逆転負けした試合等もあり、反省点の多いシーズンとなりました。

来年度は新体制となり、これまで攻守の要であった現 4 年の大多和と大学院生の戸枝が卒業とともに引退するためア式女子の部員は現時点で 10 人となります。リーグ戦での戦いはさらに厳しいものになっていくと思いますが、新たに幹部を務める頼もしい後輩たちとともにまずは新入生勧誘で人数を確保するところから、自分たちにできることを全力で行う所存です。これからもア式女子を応援よろしくお願いいたします。

【文京 LB レディース】　　東京都女子サッカーリーグ4部2位で3部昇格決定！

ア式蹴球部女子が中心となって立ち上げ、週２回合同練習を行うクラブチームです。東京都女子サッカーリーグに参戦しており、ア式蹴球部女子の部員や OG も出場し活躍しています。

1 試合残して 6 勝 1 分 1 敗で 2 位を確保、勝点 19、得点 27、失点３。
FC 駒沢女子（勝点 24 で 1 位） ０－１で負け、ビブスに 1－1 の分け以外は全勝した。

ＬＢ会の活動報告

部室建替えについて

建替え資金の寄付を会員の皆様にお願いし始めてから丸三年が経過してしまいましたが、このたびやっと着工できる段階に至り、１２月以降の計画が以下の通り大学から示されました。

１２月・３日、東京都審査会による建築確認申請受理
・１２日、部室解体工事開始
・解体工事開始直後、植栽への影響調査（植栽管理担当の先生による周囲の樹木への影響の確認）
・月内に、解体終了
１月　・上旬、埋蔵文化財調査（考古学教室の先生による現場チェック）
・中旬乃至下旬、新営工事開始
６月　・月末、完工（工期短縮により早められる可能性あり）
（注）・植栽調査で樹木への影響ありと判断された場合は、施工方法の改善が求められ、工期に影響の出る可能性がある。
・埋蔵文化財現場チェックの結果、万が一発掘調査が必要となった場合は工事に遅れが生じる。

しかし、この計画が示された後、業者、大学、東京都三者間で確認申請の事前打合せを行う場で、都から大学に対して以下の二つの指示が出され、その結果、工事は上記予定から大幅に遅れることとなりました。一つは、弥生地区構内にある全ての建築確認未申請建物の撤去計画の提出、いま一つは、同構内１０７棟の建物全ての日影規制確認のため高さや周長などの資料を提出すること、以上です。これらについて審査会で受理されるまでは、都として部室の確認申請について手続きを進めることはできない、とのことです。資料の作成には時間が掛かるため、大学は３月２２日に開かれる審査会での受理を目指して作業を進めています。この最速の前提でも建設の着工は４月、完工は９月となり、上記に比べ約３カ月遅れとなります。解体工事はこれに合わせて２月中旬に始める予定です。大学と都の間の問題により工事が遅れるのは甚だ残念ですが、これ以上遅れが生じないよう当面見守るほかない状況です。

以上が現状ですが、以下では、皆様に「部室建替えの現状報告」をお送りした４月以降の経緯を含め、設計・施工の業者がどこにどう決められたか、工事価格はいくらになったか、資金（会員の皆様からの寄付）の状況はどうなのか、大学からの支援は得られたのか、部室の仕様は、等々についてご報告します。この報告は、１０月９日開催の理事会で報告され承認された内容に基づいています。

１．業者の選定について

当初の大学の説明は、大学指名業者による実施設計がキャンパス計画会議により承認された後、公開入札により施工業者と工事価格を決定する、とのことでしたが、小規模な建物であり、全額寄付金による工事であるため、実施設計・施工一体で業者を決定でき、決め方は、公開入札、特名契約（下記注ご参照）のいずれかをLB会が選択できる、との開示が大学からありました。理事長・副理事長・事務局で検討の結果、特名契約を選択し、建替え検討開始以来４年間、状況が変わるたびに設計や費用の見積もりなどでLB会に協力してきた日東工営（株）を指名することとしました。

（注）特名契約は以下のように行われます。

・寄付者であるLB会が業者を指名する。

・設計・施工価格はLB会と業者との間で決める。

・大学は以上に基づき業者との間で設計・施工契約を結び、基金への寄付金により支払う。

特名の場合、価格は一業者との交渉になるので、妥当性の判断が難しく手間も掛かりますが、安心して工事を任せられる業者を指名することができる、着工もより早期に可能になる、などの点を重視し、特名契約を選択しました。特名契約選択の場合には、ア式蹴球部支援基金への寄付金のうちスポーツ振興基金に上納される10%部分についても部室建替えに使用できるよう学内合意を得たい、との大学からの示唆があったことも特名の選択を促しました。

この示唆は実現し、通常であれば基金への寄付金のうち85%しか使用できないところ、95%まで使用できることとなりました。基金への寄付金額7千万円とすれば700万円の効果があります。

２．設計・工事の価格について

LB会と日東工営との価格交渉は、現在まだ合意に達していません。ただし、価格の合意以前であっても工事は進めることにつき、両者間で確認されています。

３月のキャンパス計画委員会で承認された基本設計に基づく日東の概算見積り価格は、7,870万円、消費税込みで8,500万円でした。これに対して、設計・施工業者として指名後、LB会は消費税込みで6,800万円を提示しました。日東からの回答は、消費税前で6,800万円、消費税込みで7,344万円でした。

LB会が提示した消費税込み6,800万円は、皆様に寄付をお願いした３年前の目論見価格5,500万円から1,300万円、24%弱増加していますが、床面積が216㎡から257㎡に19%増加したこと、３年間の資材費、工賃の上昇分をある程度加味したことなどによるものです。日東は、回答額、7,344万円について、これ以上の値下げは、資材調達費の引き下げや仕様の変更をしない限り難しい、との考えを示していますが、引き続き交渉を行っていきます。

３．資金（皆様からの寄付）の状況と大学からの支援・協力について

１）大学からの支援について

大学に対して解体費と公共性を有する部分（便所や部外者更衣室）の建設費の負担を求め、交渉してきましたが、財政状況が厳しく２０１６年度の負担は難しいとの回答しか得られませんでした。しかし、上記の通り基金への寄付金について85%ではなく95%まで建替えに使えることとなりました。今の大学の財政状況の下では精一杯の支援とも言えます。

２）寄付金の状況

建替え資金全額寄付を目指す際の後ろ盾となってくださった高額寄付者からは、3千万円の寄付が行われることとなり、このうち半額が既に基金に寄付されました。この結果、現在までの寄付金の合計額は次の通りとなっています。

ア式蹴球部支援基金への入金	￥57,241,245
LB会口座への入金	4,800,000
合計	￥62,041,245

このうち基金への寄付について現在実際に使用可能な金額は、次の通りです。

￥57,241,245×95% － ￥1,726,300（既使用額）＝￥52,652,883･････････････①

高額寄付の残りの半額は１月早々寄付される予定で、その時点の合計額は次の通りとなります。

ア式基金	￥72,241,245

LB 会口座　　4,800,000

合計　　￥77,041,245

その時点の基金への寄付の実際の使用可能金額は、次の通りとなります。

￥72,241,245×95%＝￥68,629,183　既使用額を引いた残額は　￥66,902,883･････････②

なお、現在までにご寄付いただいた会員の氏名については後段に掲載のリストをご参照ください。

３）大学と日東との契約について

大学との打合せでは、設計・工事費用の LB 会の目論見価格を 65～68 百万円と伝えており、一方、大学の発言から、費用は着工時点で 4 割、完工時点で残り 6 割を支払うのが大学の通常のやり方であり、LB 会としてはこれに合わせて資金を準備しておけばよいものと理解していました。

ところが、特名契約の打合せを進める過程で、契約を交わす時点で費用全額が基金に揃っていなければならない、というのが大学の実際の規定であることが判明しました（因みに入札の場合も公示の時点で大学が決める‘予定価格’全額が基金に揃っていなければならないとのことです）。このため、上記の金額 ①では目論見価格に足りず、LB 会口座の寄付金 480 万円を基金に移してもなお不足なので、何らかの方策が講じられない限り、契約の締結を 1 月まで待たねばならないこととなります。　　大学に検討を依頼した結果、契約の時点で価格が基金の使用可能金額を超えないよう、契約を二段階に分けて行うとの案が出され、上記問題点は解決されることになりました。（この案は、特名契約ゆえ可能になったもので、大学の対応もこの部分では協力的でした）

第一段階では実施設計と解体工事に関する契約を結び、第二段階で新営工事に関する契約を結ぶこととなりました。両段階の契約の合計金額は、消費税込みで上記の金額 ②を超えないよう、66,895 千円に設定し、この金額を契約内容に合わせ合理的に両段階に配分します。第一段階の金額は消費税込みで 8,640 千円に決定し、この金額で契約が結ばれることとなりました。第二段階については、66,895 千円から 8,640 千円を差し引いた 58,255 千円で契約が結ばれます。なお、今後第二段階締結までの間に基金への寄付金が増えた場合は、その金額に応じて第二段階の金額を増やす予定です。部室建替えのためであれば 95%が使用可能ですが、それ以外の使用の場合は通常の規定通り 85%までしか使用が認められないためです。

４）日東との間の最終精算について

上記２．の通り、日東との間の価格交渉は終わっていませんが、例えば消費税込み 73,000 千円で決着した場合は、基金からの支払い 66,895 千円との差額 6,105 千円が LB 会から日東に対して、支払われ価格の精算が完了することになります。

この 6,105 千円の原資は、LB 会口座への寄付 4,800 千円と LB 会費からの支出で賄われることになります。この支払は、日東と LB 会との間で然るべき内容の契約を結び、それに基づいて行われます。

４．新部室の仕様について

ア式部員、監督、LB 会、大学の意見を取り入れ、別紙の通りとなりました。ご参照ください。

最後になりましたが、ここまでたどり着くにあたり、会員の皆様からいただいた温かいご支援ご協力にお礼申し上げます。ありがとうございます。　　（LB 会事務局）

会員の訃報

次の会員の方々がお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りします。

・高橋　敏彦（昭和 24 年卒）本年９月５日に逝去されました（次男の徹次氏より連絡をいただきました）。

・八星　孚（昭和 27 年卒）　本年７月９日に逝去されました。享年８８歳でした。

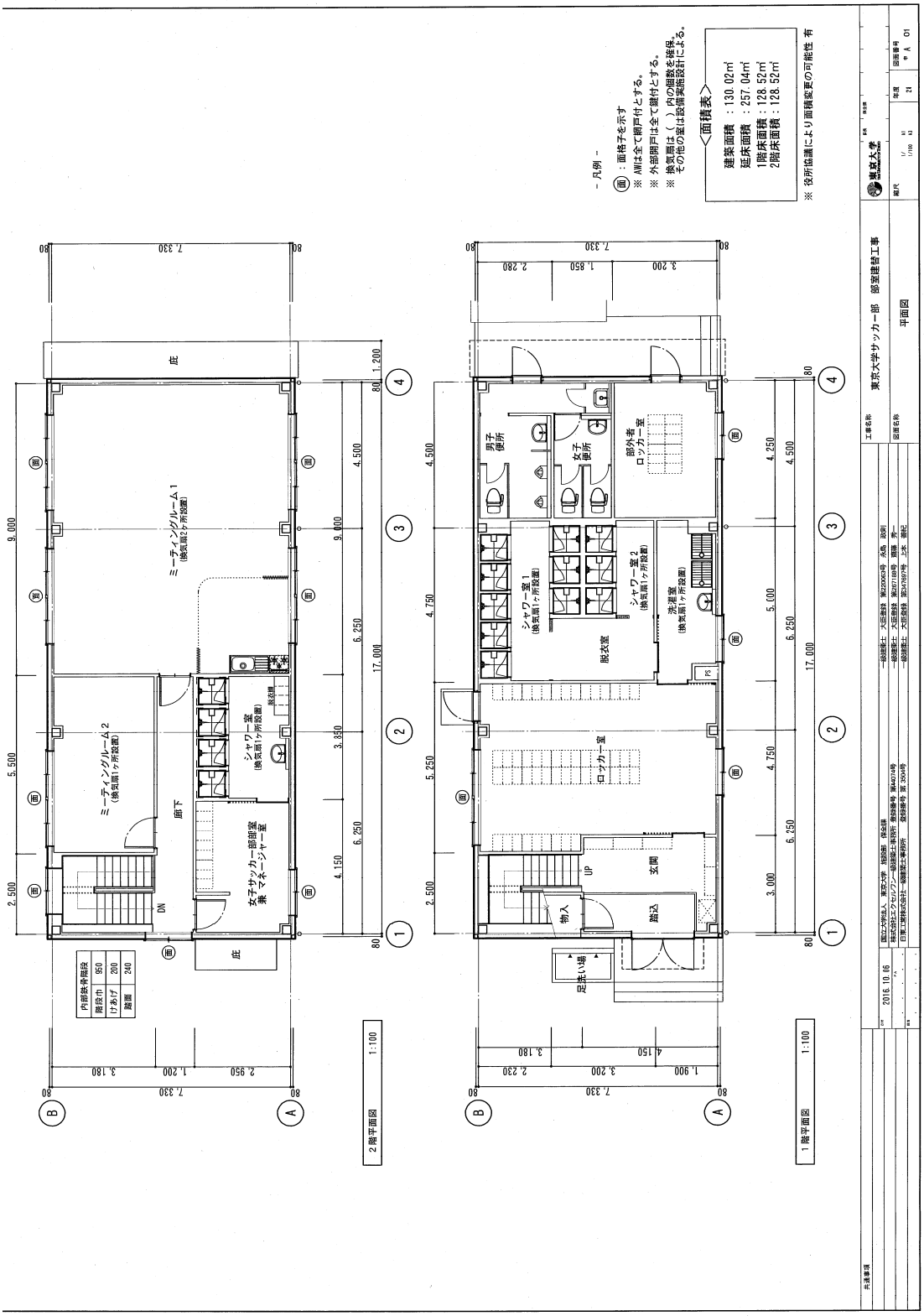
・中島　裕（昭和 31 年卒）　本年９月２２日に逝去されました。享年８４歳でした。

・森井　太一（昭和 52 年卒）本年８月４日に逝去されました。享年６２歳でした。

LB 会費納入のお願い；下記のいずれかで振込をお願いします！口座名義人はいずれも「東大 LB 会」です。

・ゆうちょ銀行口座への振込の場合は、同封の振込用紙に必要事項を記入（口座振替者には同封してません）。
・三菱東京 UFJ 銀行　日本橋支店（０２０）普通預金（５１２５３１１）
・みずほ銀行　　日本橋支店（０３８）普通預金（２２１３９２０）
　会費担当；吉澤伸明(Ｓ５０卒)　　携帯;090－7395－9559、メール；aya8423@opal.dti.ne.jp

新部室の図面



LB シニアの活動　　LB クラブ

東大 LB 会の 70 歳以上のメンバーは「LB クラブ」という名前で、東京都サッカー協会シニア連盟が主催する 70 歳以上のリーグ戦･･･SFL(Soccer For Life)リーグ･･･に参加しています。
このチームに関して、LB 会報 No.15(2016 年 4 月発行)で今年の 3 月までの活動を報告していますので、4 月以降の活動報告です。

2016 年度のリーグ戦は参加チームが 1 つ増えて 8 チームの 2 回総当たりで 4 月から行われ、10 月に前期戦が終わりました。今年は新たな若手の参加もありチーム力が上がり、前期は 4 勝 2 敗 1 分と昨年より大きく勝ち点を伸ばし 2 位で終えることができました。直ちに後期が始まっており、来年の 3 月まで続きます。

このリーグ戦を戦っている最中に、我がチームの代表を務めて戴き且つチームの、いやそれだけではなく日本のシニアサッカー界のレジェンドであられた中島裕先輩が享年 84 歳でお亡くなりになりました。SFL リーグでは 10 月 14 日の試合開始に先立ち、対戦する八王子 GM と LB クラブのメンバーの他、次の試合のチームのメンバー等がグラウンドで黙祷を捧げました。そして、LB クラブは喪章を付けて試合に臨み 1-0 の勝利を収め、中島先輩をお送りしました。(最終ページに黙祷前に喪章を付けて並ぶ LB クラブのメンバーの写真を載せました。)

略月に 1 回ペース(年間 14 試合)のリーグ戦の他には以下の試合を行っています。

- 5 月 3 日と 11 月 3 日に毎年恒例の東早慶 3 大学のシニア OB 戦。
- 6 月 11 日に東京シニア大会の「ガチンコ 70」のカテゴリーの試合。
- 9 月 10 日、11 日にスーパーエイジサッカーin 刈谷のロイヤル(0-70)部門に京大 OB との連合チームで参加。
- 12 月 17 日、18 日に開催される藤枝 FC 創立 40 周年の記念大会で、藤枝 FC 及び浜松怪童と対戦予定。

･LB50/60： S51 の池森さんのマネジメントにより、昨年と同様 42 試合もセットされ楽しい交流実現！
池森さんに感謝！S58 卒の中谷さんが、LB50 の取りまとめを中心に補佐してくれています。

1/9 蹴り初め会;一橋大ＯＢ,シラク@農 G、1/10 千葉大 OB ＠フクダ電子 A、1/30 暁星 OB＠清瀬 G
1/31 墨東６０@私学事業団,2/7 千葉大 OB@フクダ電子 A,2/11 東北大 OB@葛飾陸上 G、
2/13 なでしこ OG@海浜幕張Ｇ,2/20 春季シニア選手権予選@大井第二 G、2/21 同予選@新宿みらい G
3/5 七大学ＯＢ大会@市原スポレク,3/19 パルス FC@農 G、3/21 スポレク大会@市原スポレク
3/26？@農 G、4/10 墨東秋桜、世田谷@夢の島 G、4/16 東京シニア予選@武蔵野苑Ｇ,4/23 男組@私学事業団 G
4/30 男組@江戸川陸上 G、5/3 三大学(早稲田/慶応)@検見川 5/8 江戸川区招待サッカー@江戸川 G
5/21 立教、シラク@江戸川陸上 G,6/4 北大 OB@？Ｇ
6/11 墨東６０@新砂Ｇ6/19 武蔵野クラブ@レッズランド 7/2 東京シニア大会順位戦@駒沢第二Ｇ(1 位グループ順位戦)
7/10 京大戦東京前哨戦@農Ｇ, 7/18 京大戦@京大Ｇ、 8/6 栄光学園ＯＢ定期戦@農Ｇ
8/13 トキオ、世田谷@私学事業団 G、9/8 藤枝大会(第一日)藤枝総合Ｇ(予選 3 位),
9/9 藤枝大会(第二日) @藤枝陸上Ｇ(順位戦 1 位)
9/10 刈谷大会(第一日) @総合運動公園, 9/11 刈谷大会 (第二日) @同
9/24 千葉/東京交流試合@駒沢補助Ｇ,10/15 ホームカミングデイ;東大スポ愛 OB@御殿下Ｇ,
10/22 国公立大学 OB 戦＠農 G、10/29 墨東秋桜、シラク@江戸川陸上 G、11/3 三大学(早稲田/慶応)@検見川
11/7 藤枝遠征@藤枝市民Ｇ,　　11/5 首都圏国立大ＯＢ戦;千葉大・埼玉大・福島大@農Ｇ
11/12 年中クラブ、二子玉@江戸川陸上 G12/10 シラク＠江戸川陸上 G
12/17,18 藤枝 FC40 周年大会@藤枝総合 G,補助 G

LB 御殿下 S60FC の公式戦記録(2016 年度)

・春季シニア(2 月)；予選敗退、四十雀６０ミドル 1－0 で勝ち、トキオロホ０－１で負け。
・東京都シニア大会予選(4 月)；2 勝でグループ 1 位で順位戦へ；中大付属(6-0),世田谷 60(1-0)
順位戦(7 月)は一勝一敗全体で 6 位。YMW (0－4)、YKU (1－0)

・藤枝大会（9/8,9）；予選は１分け１敗で３位グループへ；焼津飛び魚×,各務原フエニックス△
藤枝東〇茅ヶ崎えぼし〇と２勝し、総合８位。

・東京都ｸﾗｳﾝﾘｰｸﾞ;3/26 マジョール(1-0)@赤羽 SMG, 6/18 墨東 60(1-1)@大井第二Ｇ,
6/26B＋（2－1）@日本工学院Ｇ,8/6 トキオ(0-4)@大井第二Ｇ,8/21 LAZOS(0-１)@大井第二Ｇ
9/4 東京シニア（1-2）@新宿みらいＧ、9/18PET（0-1）@日本工学院Ｇ,
10/16 大田区ｼﾆｱ(3-3)@日本工学院Ｇ、11/６四十雀東京(0-１)@府中の森Ｇ
２勝２分５敗で最終順位は７位で入れ替え戦へ。

LBBRB の活動報告　関東社会人リーグ 2 部で優勝、1 部昇格！

優勝を決めた福田監督談「シーズンを通じてうまくいかない時間の方が長く、チームのポテンシャルを引き出せないことに苦しみました。結果的に選手の奮起もあり優勝・昇格というかたちでシーズンを終えることができますが、あえてここで僕を１年間辛抱強く支えてくれたチームスタッフに感謝の意を表したいと思います。オンザピッチ、オフザピッチ、ともに彼らのサポートは完璧で心強く、彼らと共に戦えて幸せでした。

そして改めまして、1 年間応援し続けてくださったサポーターの皆様、本当にありがとうございました。晴れの日も、雨の日も、皆様の応援は僕を奮い立たせてくれました。目指すは、プレミアリーグのように激しく、高校サッカーのように愚直なチーム。来季も温かい声援を賜れますと幸いです。」

関東社会人２部		勝点	勝	分	負	得失差
	LB-BRB TOKYO	36	11	4	3	+18
2	日立ビルシステム	33	10	5	3	-1
3	神奈川県教員 SC	32	10	6	2	+3
4	日本工学院 F・マリノス	26	8	8	2	+3
5	エスペランサ SC	24	6	6	6	+14
6	東邦チタニウム	24	6	6	6	-6
7	東京国際大学 FC	23	7	9	2	+1
8	早稲田ユナイテッド	21	6	9	3	-6
9	海自厚木マーカス	18	5	10	3	-15
10	大成シティ FC 坂戸	16	4	10	4	-11

東大 LB　　；都社会人リーグ 3 部１ブロック 2 位（９勝１敗２分）
東大 LB セカンド；都社会人リーグ 4 部５ブロック 4 位（7 勝１敗２分）

東京大学ア式蹴球部では今季から新たに LB セカンドというカテゴリーを創設しました。ア式の 3 軍、スタッフ、若手 LB の混成チームです。その設立の経緯と意味を LB セカンドの責任者、4 年 張くんに説明してもらいました。

「LB セカンドとは、東大ア式蹴球部の勝利という目的に対して、自分がトップチームでプレーする以外の方法でアプローチしようという集団です。サッカーでは、試合に直接的に関わる事の出来る人数が限られています。それでは、試合に直接的に関われない人がわざわざ東大でサッカー部に所属する意味とは何なのか。この問いに対して、正面から向き合った結果出来たチームが LB セカンドです。

その問いに対する答え方は人それぞれです。選手を諦めて、運営、データ、コーチ、トレーナーという道を選ぶ人もいれば、それでも上を目指そうとして、四苦八苦する人もいます。それが成果に繋がるのかどうかは分かりません。ただ、その姿勢によって周囲の人に伝えられる事があります。試合に出られなくても、勝ちたい、もしくは勝たせたい気持ちでは他のカテゴリーにも引けを取らないでしょう。そういった姿勢や気持ち、情熱によって、このチームの一人一人を突き動かすこと、これが LB セカンドの存在意義です。」

新部室寄付者一覧表（左側は大学の基金への寄付者、右側は LB 会口座への寄付者）　2016, 11, 30 現在

		大学基金への寄付者						LB会口座への寄付者			
卒業	氏名	卒業	氏名	卒業	氏名	卒業	氏名	卒業	氏名	卒業	氏名
S18	渡邊　隆二	S42	野村　晋作	S53	藤原　真一	H06	髙橋　恒介	S28	柴沼　明	H05	島上　浩二
S19	須賀　敏孝	S42	三浦　重	S53	牧野　尚雄	H06	霜島　弘則	S30	折原　一雄	H06	藤原　英正
S25	丸山　智信	S43	中尾　捷	S53	青山　研一郎	H07	稲村　孝史	S31	浅見　俊雄	H07	分部　隆夫
S27	秋山　榮	S43	坂井　忠昭	S53	井田　淳	H07	早野　裕	S31	中島　裕	H13	小川　和聖
S27	八星　孚	S43	小西　敏夫	S54	宮　恭久	H07	西原　基史	S31	山野　一郎	H18	上土居　悠
S27	三輪　嘉晟	S43	中井　省	S54	小寺　昇二	H09	江口　英樹	S31	山本　修	H19	池田　亮一
S27	菊井　維正	S43	小川　恭二	S54	吉野　元章	H09	吉田　貢士	S32	片原　清	H20	明石　篤
S27	吉富　裕	S44	大町　達夫	S55	青山　市三	H10	秋山　淳	S33	井田　信雄	H20	宮本　雅之
S28	中原　壯六	S44	加納　研之助	S55	菊池　保旨	H10	菱沼　紀行	S34	佐藤　芳夫	H20	水口　智
S28	坪田　亜規良	S44	松岡　誠也	S55	湊　和則	H10	山下　聖志	S35	福田　泰二	H21	水澤　仁雅
S29	金井　弘夫	S44	友定　正治	S55	佐藤　敦郎	H10	天野　賢一	S35	長濱　毅	H21	鈴木　亮平
S29	川辺　正行	S44	小林　喜一	S55	井田　陽彦	H11	原田　剛	S36	野澤　量一郎	H21	千布　勇気
S29	長山　樹	S44	北川　薫	S56	上村　司	H12	矢野　将文	S36	本林　徹	H22	後藤　遷也
S30	鈴木　美暢	S44	藪内　俊和	S56	安藤　豊	H12	福田　雅	S36	松村　保	H23	大内　三千生
S31	片山　義朗	S44	石田　祐幸	S56	田中　聡	H13	浜田　聡	S38	高橋　一修	H23	久木田　伸吾
S31	牛木　素吉郎	S44	鍋島　厚	S56	大塚　伸宏	H14	小川　和聖	S38	梅村　洋	H23	松谷　康平
S31	浅見　俊雄	S45	小菅　恭彦	S56	福田　信夫	H14	南谷　梨紗	S38	門間　建	H23	小蒲　彩子
S32	岡野　俊一郎	S45	佐藤　吉見	S56	坂本　光一郎	H16	茂木　高志	S39	長田　綏男	H23	丸井　由貴
S32	山本　修	S45	武田　厚	S57	坂田　中	H16	山地　毅彦	S39	八田　洋	H24	三浦　良介
S32	倉田　日出男	S45	永峰　富一	S57	飯島　敦	H16	渡辺　勇樹	S39	山浦　紘一	H24	野中　尚輝
S33	井田　信雄	S45	吉崎　英雄	S57	福澤　伸哉	H17	小松　幸広	S40	石光　豊	H25	荒川　雄磨
S33	浜口　幸久	S45	加藤　義章	S57	志水　利彰	H17	鈴木　泰輔	S40	石田　金次郎	H25	田中　敏生
S33	西野　宏	S45	田代　康之	S58	和田　康太郎	H17	高橋　康一	S40	深澤　重幸	H25	入松川　知也
S34	梅本　進	S46	小原　正	S58	熊倉　政宣	H17	河村　俊太郎	S41	河島　洋征	H25	古賀　久善
S34	畔柳　敏雄	S46	小柳　望	S58	中谷　知弘	H17	加藤　今日子	S42	小柳　理	H26	今泉　誠也
S34	長崎　充博	S46	杉山　健一	S58	宮崎　洋	H18	宮副　照久	S43	諏訪　勝久	H26	広川　英司
S35	小山　富士夫	S46	櫻井　英人	S58	橋本　晴充	H19	牧　尚史	S44	松岡　誠也	H26	大島　優迪
S35	山川　博司	S46	鹿島　文行	S58	川村　公一	H19	石黒　雄一	S44	藪内　俊和	H26	中川　雄貴
S35	野澤　量一郎	S47	赤松　秀樹	S59	柴田　周	H21	大沢　拓巳	S45	吉崎　英雄	H26	光永　尚史
S36	長濱　毅	S47	手島　直幸	S60	仙石　雄三	H21	林　敏	S45	田代　康之	H26	山口　裕吾
S36	松村　保	S47	古村　一郎	S60	久井　大樹	H21	中野　誠	S45	渡辺　宏	H27	濱田　悠嗣
S38	中村　紀雄	S47	宮路　康利	S60	牛草　哲朗	H22	河島　清貴	S46	古村　一郎	H27	三澤　龍志
S38	梅村　洋	S47	戸井　正明	S60	伊藤　洋	H22	青木　宏	S47	赤松　秀樹		
S38	髙橋　一修	S47	清木　俊行	S61	石坂　哲将	H23	小薗　健太	S49	岡田　滋行		
S38	内藤　隆史	S47	黒沢　秀樹	S61	河合　耕作	H23	北村　篤司	S49	笠原　昌行		90人
S38	門馬　建	S48	馬郡　貴司	S61	小野　平	H23	梶原　康嗣	S49	佐々木　順行		
S39	吉田　慶次	S48	俵　新	S61	手嶋　通晴	H23	佐藤　裕人	S49	内田　純司		
S39	後藤　雅治	S48	金丸　仁	S61	小泉　泰郎	H24	深田　啓介	S50	磨井　祥夫		
S39	安達　二郎	S49	内田　純司	S62	山崎　隆志	H24	野中　尚輝	S50	兵頭　圭介		
S39	宇尾　誠一	S49	田名　眞一	S63	金子　健紀	H25	川瀬　智博	S51	植村　祐幸		
S39	熊澤　英男	S50	大高　松男	S63	久保田　健	H25	早田　洋平	S51	田中　靖		
S39	中島　宏介	S50	天野　裕	S63	末永　孝彦	H25	浅井　淳平	S51	宮武　明		
S39	小川　肇	S50	山辺　福二郎	S63	浜田　穣太郎	H25	石井　智大	S52	加藤　重和		
S39	森　紘一	S50	笠原　昌行	S63	鈴木　修二	H25	鈴木　宏樹	S53	加川　実		
S39	山浦　紘一	S50	佐々木　順孝	S63	利重　孝夫	H26	上原　大樹	S53	青山　研一郎		
S40	樋口　周嘉	S50	吉澤　伸明	S63	末永　浩	H26	富田　潤	S54	吉江　健一		
S40	川瀬　隆弘	S50	尾崎　哲男	H01	鹿園　直毅	H26	光永　尚史	S55	飯島　正		
S40	小林　邦彦	S51	兵頭　圭介	H02	小幡　健太郎	H27	中塚　亮太	S56	牛窪　健一		
S40	畔柳　信雄	S51	南谷　尚志	H02	黒木　博史			S57	福澤　伸哉		
S40	間宮　誠一郎	S51	遠藤　譲	H03	平岡　洋			S59	赤城　庸人		
S41	武田　勝年	S51	柴田　敏之	H03	小島　恭		226人	S60	河合　耕作		
S41	藤井　俊治	S51	山中　馨	H03	山口　壱和			S60	石坂　哲将		
S41	水澤　雅武	S51	堀井　茂	H03	金元　輝			S63	今井　勝典		
S41	中岡　智信	S52	池森　俊文	H03	金児　敦弘			S63	山本　武志		
S41	渡辺　翼	S52	御園　愼一郎	H04	山田　祈一			H02	中村　文彦		
S42	草野　干夫	S52	森井　太一	H04	前沢　重男			H02	黒木　博史		
S42	鳥原　光憲	S52	岩田　武史	H04	中村　一朗			H02	小幡　健太郎		
S42	見米　紘一	S52	池田　吉彦	H05	島上　浩二			H03	津村　健司		
		S53	影本　浩	H05	小松　成						
		S53	本庄　孝志	H05	星川　佳広						

ＬＢ会費納入者一覧表（H24～H28）

2016年　11月30日

卒年	氏名	H24	H25	H26	H27	H28	
S14	田村三郎(逝去)	12	12	12	12		
S18	渡辺　隆二	12	12		12		
S23	高崎　達也	15	12	12	12		
S25	丸山　智信	15	12	12			
S27	秋山　榮	24	12	12	12	12	三菱
S27	石川晴樹(逝去)	12					
S27	菊井　維正	12	12		24		
S27	三輪　嘉晟	12		12		12	みずほ
S27	吉富　裕	12	12	12	12	12	郵便
S28	柴沼　明	12	12	12	12	12	郵便
S28	坪田　亜規良	12	15	12			
S28	中原　壯六	12	12	12	12	12	みずほ
S29	金井　弘夫	12	12	12		24	郵便
S29	川辺　正行	12	12	12	12	12	口座
S29	長山　樹	12					
S30	折原　一雄	12	12	12	12		
S30	鈴木　美暢	12	12		12		
S30	深見　浩一	12		12			
S30	藤本　鉄也（逝去	12					
S31	浅見　俊雄	21	21	21	21	21	口座
S31	岡野　俊一郎	15	15			45	郵便
S31	片山　義朗	12	12	12	12	12	口座
S31	山野　一郎	12					
S31	山本　修	12	12	12	12	12	口座
S32	片原　清	12	12	12	10		
S32	倉田　日出男	12	12	12			
S32	嶋田　武夫	12	12	12	12	12	口座
S32	津田　義久	12	12	12	12	12	口座
S32	原　靖二郎	12	12	12	12	12	口座
S33	井田　信雄		10	10			
S33	西野　宏	18	18	18	18	18	三菱
S33	浜口　幸久	12	12	12	12		
S34	畔柳　敏雄	15	15	15	15	15	口座
S34	高山　武彦	12					
S34	佐藤　芳夫		12	12			
S34	長崎　充博				20		
S35	伊野部　元彦	12	12	12			
S35	小山　冨士夫	30	30	30	30	30	口座
S35	長濱　毅	10			36		
S35	福田　泰二	12	12	12	12	12	口座
S35	山川　博司	12					
S36	足立　格一郎	12	12	12	12		
S36	野澤　量一郎	12	12	12	12	12	口座
S36	松村　保	12	12	12	12		
S37	名越　英夫	20	21	21	21		
S38	梅村　洋	21	21	21	12	12	郵便
S38	高橋　一修	15	15	15	15		
S38	中村　紀雄	12	12	12	12	12	口座
S38	門馬　建	9	9	9	9	9	口座
S39	安達　二郎	15	15	15	15	15	口座
S39	宇尾　誠一	12	15	15	15	15	口座
S39	小川　肇	12	12	12	12	12	口座
S39	熊沢　英男	15	15	15	15	15	口座
S39	後藤　雅治	15	15	15	15	15	口座
S39	中島　宏介	12	12	12	12	12	口座
S39	長田　綬男	24	12	12	12		
S39	八田　洋	12	12	12	12	12	口座
S39	森　紘一	12	12	12	12	12	口座
S39	山浦　紘一	22	12		12	12	郵便
S39	山田　隆哉	12	12	12	12		
S39	吉田　慶次	12	12	12	12	12	郵便
S40	新井　佼一		24	12	12		
S40	石田　金次郎	15	15	15	15	15	口座
S40	石光　豊	12	12	12	12	12	口座
S40	太田　直幹	12	12	12	12	12	口座
S40	加藤　義章	12	12	12	12	12	口座
S40	川瀬　隆弘	12	12	12	12		
S40	畔柳　信雄	12	12	12	12	12	口座
S40	小林　邦彦	12	12	12	12	12	口座
S40	樋口　周嘉	30	30	30	30	30	口座
S40	深澤　重幸	12			12		
S40	間宮　誠一郎	12	12	12	12	12	口座
S41	河島　洋征	18	18	18	18	18	口座

卒年	氏名	H24	H25	H26	H27	H28	
S41	香山　晋	15	15	15	15	15	口座
S41	武田　勝年	15	15	15	15	15	口座
S41	中岡　智信	3	3	3	3	3	口座
S41	野村　晋作	15	15	15	15	15	口座
S41	廣瀬　英雄	12				12	郵便
S41	藤井　俊治	15	15	15	15	15	口座
S41	水澤　雅武	12	12	15	15	15	基金
S41	渡辺　翼	12		24	12	12	みずほ
S42	草野　干夫	12					
S42	熊谷　貞俊		12	12	12		
S42	小柳　理	12	12	12			
S42	坂井　忠昭	15	15	15	15	15	口座
S42	鳥原　光憲	15	15	15	15	15	口座
S42	三浦　重	12	12				
S42	見米　紘一	12	12	12	12	12	郵便
S42	吉田　茂男	12	12	12	12	12	口座
S43	小西　敏夫	12	12	12	12	12	口座
S43	諏訪　勝久	12	12	12	12	12	口座
S43	中井　省	12	12	12	12	12	口座
S43	小川　恭二	12	12	12	12	12	口座
S43	小林　将志	15	15	15	15	15	口座
S43	中尾　捷	12	12	12	12	12	郵便
S44	石田　祐幸	12	12	12	12	12	口座
S44	大町　達夫	12	12		12		
S44	加納　研之助	12	12	12	12	12	口座
S44	北川　薫	12	12	12	12	12	口座
S44	杉山　健一	12	12	12	12	12	口座
S44	小林　喜一	12	12	12	12	12	郵便
S44	友定　正治	12		12	12		
S44	永峰　富一	12	12	12	12	12	口座
S44	鍋島　厚	12	12	12	12	12	口座
S44	馬郡　貴司	12	12	12	12	12	口座
S44	松岡　誠也	12	12	12	12	12	口座
S44	八林秀一(逝去	12					
S44	藪内　俊和	15	15	15	15	15	口座
S45	小菅　恭彦	12	12	12	12	12	口座
S45	小柳　望	12	12	12	12	12	口座
S45	佐藤　吉見	15	15	15	15	15	口座
S45	武田　厚	21	21	21	21	21	口座
S45	田代　康之	15	15	15	15	15	口座
S45	新倉　正和	10		12			
S45	桝井　成夫	12	12	12	12	12	口座
S45	吉崎　英雄	15	15	15	15	15	口座
S45	渡辺　宏	12	12	12	12	12	口座
S46	小原　正	12	12	12	12	12	口座
S46	鹿島　文行	12	12	12	12	12	口座
S46	金丸　仁(逝去)	12	12	12	12		
S46	古村　一郎	12	12	12	12	12	三菱
S46	櫻井　英人	12	12	12	12	12	口座
S46	清木　俊行	15	15	15	15	15	口座
S47	赤松　秀樹	12	12	12	12	12	口座
S47	大日向　明	12	12	12	12	12	口座
S47	金武　貢	12	12	12		12	郵便
S47	黒沢　秀樹	24	12				
S47	俵　新				12		
S47	手島　直幸	15	15	15	15	15	口座
S47	戸井　正明	12	12				
S47	宮路　康利	18	18	18	18	18	口座
S49	井上　正嗣				15	12	三菱
S49	内田　純司	15	15	15	15	15	口座
S49	岡田　滋行	12	12	12	12	12	口座
S49	笠原　昌行	15	15	15	15	15	三菱
S49	佐々木　順孝	12	12	12	12	12	口座
S49	田名　眞一	12	12	12	12	12	口座
S49	西澤　良徳	12	12	12	12	12	口座
S49	三田　四郎	12	12				
S50	天野　裕	12	12	12	12	12	口座
S50	遠藤　譲	12	12	12	12	12	口座
S50	磨井　祥夫	12	12	12			
S50	大高　松男	12	12	12	12	12	口座
S50	尾崎　哲男	21	21	21	21	21	口座
S50	柴田　敏之		12	12	15		
S50	兵頭　圭介	30	34	30	30	30	口座

卒年	氏名	H24	H25	H26	H27	H28	
S50	山中　馨	12	12	12	12	12	口座
S50	山辺　福二郎	12	12	12	12	12	口座
S50	吉澤　伸明	30	30	30	30	30	口座
S50	松下　兼幸	12	12	12	12	12	口座
S51	池森　俊文	18	18	18	18	18	口座
S51	植村　祐幸	12	12	12	12	12	口座
S51	小野田　荘平	12	12	12	12	12	郵便
S51	影本　浩	12	12	12	12	12	口座
S51	田中　靖	12	12	12	12	12	口座
S51	谷本　篤信	12	12	12	12	12	口座
S51	堀井　茂	18	18	18	18	18	口座
S51	御園　慎一郎	12	12	12	12	12	口座
S51	南谷　尚志	12	12	12	12	12	口座
S51	宮武　明	12	12	12	12	12	口座
S52	池田　吉彦	15	15	15	15	15	口座
S52	岩田　武史	15	15	15	15		
S52	加藤　重和	15	15	15	15		
S52	藤原　真一	15	15	15	15	15	三菱
S52	三島　茂	12	12	12	12	12	口座
S52	森井太一(逝去)	12	12	12	12		
S53	青山　研一郎	12	12	12	12	12	郵便
S53	阿部　吉弘	12	12	12	12	12	口座
S53	井田　淳	12	12	12	12	12	口座
S53	加川　実	12	12	12	12	12	口座
S53	潜道　隆	12	12	12	12	12	口座
S53	本庄　孝志	12	12	12	12	12	口座
S53	牧野　尚雄	12		12			
S53	森　俊勝	12					
S53	山崎　隆志	12	12	12	12	12	口座
S54	上村　司	12	12	12	12		
S54	岸戸　健	15			36		
S54	広瀬　一郎	12	12	12	12	12	口座
S54	宮　恭久	12	12	12	12	12	口座
S54	吉江　建一	12	12	12	12	12	口座
S54	吉野　元章	15	15	15	15	15	口座
S55	青山　市三	12	12	12	12	12	口座
S55	飯島　正	12	12	12	12	12	口座
S55	井田　陽彦	12	12	12	12	12	口座
S55	大塚　伸宏	12	12	12	12	12	口座
S55	柿木　真澄	12	12			12	みずほ
S55	菊地　保旨				12	12	口座
S55	佐藤　敦郎	12	12	12	12	12	口座
S55	湊　和則	12	12	12	12	12	口座
S55	宮崎　洋	12	12	12	12	12	口座
S55	山本　洋一	12					
S56	安藤　豊	12	12	12	12	12	口座
S56	牛窪　健一	12	12	12	12	12	口座
S56	田中　聡	12	12	12	12	12	口座
S56	福田　信夫	24	12	12	12	12	口座
S56	松元　明弘	12	12				
S57	赤星　克彦	12	12	12	12	12	口座
S57	飯島　敦	12	12	24		12	郵便
S57	坂田　中	12	12	12	12	12	口座
S57	志水　利彰	12	12	12	12	12	口座
S57	川村　公一	12		24	15	24	郵便
S57	福沢　伸哉	12	12	12	12	12	口座
S58	安　秀和	12	12	12	12	12	口座
S58	植田　浩	12	12	12	12	12	口座
S58	熊倉　政宣	12	12	12	12	12	口座
S58	斎川　路之	12	12	12	12	12	口座
S58	清水　靖裕	12					
S58	高木　智	12			12		
S58	中谷　知弘	12	12	12	12		
S58	橋本　晴充	15	15	15	15	15	口座
S58	和田　康太郎	15	15		30	15	口座
S59	柴田　周	12	12	12	12	12	口座
S59	赤城　庸人	15	15	15	15	15	口座
S59	田中　琢二				12		
S59	萩原　豊	6	6	6	6	6	口座
S60	伊藤　洋	12	12	12	12	12	口座
S60	小野　平	12	12	12	12	12	口座
S60	久井　大樹	24	12	12	12	12	口座
S61	小泉　泰郎	24					

卒年	氏名	H24	H25	H26	H27	H28	
S62	佐藤　哲治	15	15	15	15	15	口座
S62	鈴木　修二	12	12	12	12	12	口座
S63	今井　勝典			12			
S63	金子　健紀	15	15	15	15	15	口座
S63	久保田　健	12	12	12	12	12	口座
S63	鹿園　直毅	12	12	12	15	15	口座
S63	末永　孝彦	15	15		30		
S63	末永　浩	12	12				
S63	利重　孝夫	15	15	15	15	15	口座
S63	浜田　穣太郎			24	18		
S63	外野　雅彦			12			
S63	山本　武志	12	12	12	12	12	口座
H1	大久保　将之	12	12	12	12	12	口座
H1	後藤　裕一			12	12		
H2	小幡　健太郎		12				
H2	鹿取　正信			15			
H2	金元　輝	12	12	12	12	12	口座
H2	金児　敦弘				12		
H2	熊岡　尚	12	12	12	12	12	口座
H2	黒木　博史				10		
H2	住谷　安史	12	12	12	12	12	口座
H2	中村　文彦	12	12	12			
H2	中村　雅文	18					
H2	橋本　昌司	24	12		12		
H2	早野　裕	20	12	12			
H3	荒巻　俊也	12					
H3	小島　恭	12					
H3	白枝　哲次	12	12	12	12	12	口座
H3	津村　健司	12		12			
H3	中村　聡	12					
H3	平岡　洋	12	12	12	12	12	口座
H3	山口　壱和	12	12	12	12	12	口座
H3	山田　祈一	36		24			
H4	天野　賢一	12	12	12	12	12	口座
H4	稲村　孝史		12	12	12	12	みずほ
H4	加藤　久直				20		
H4	荻野　哲弘			12			
H4	早間　央	9	12	12	10		
H4	嶋田　陽介		12			12	三菱
H4	中村　一朗	12	12	12	12		
H4	蜷川　明男	12	12	12	12	12	口座
H4	前沢　重男			12	12		
H5	岡垣　啓司	12	12	12	12	12	口座
H5	大西　啓介	20		20			
H5	星川　佳広	15	12				
H5	島上　浩二		24				
H6	甲斐　正彦	12					
H6	藤原　英正	12	12				
H6	霜島　弘則				36		
H7	大川　幸樹					12	口座
H7	高橋　康之	12		12			
H7	吉川　健司	12	12	12	12	12	口座
H7	分部　隆夫	20	24	30			
H8	神田　毅	12			12	12	郵便
H8	鈴木　智典	12	12	12			
H8	古川　弘之	15	15	15	15	15	口座
H8	前川　圭吾	15			45		
H8	松田　直樹	12	12	12	12	12	口座
H9	江口　英樹		12				
H9	竹内　眞之介		12		12		
H9	村岡　哲郎		24		24		
H9	吉田　貢士	12					
H10	萩原　隆之	30	15				
H10	端本 昌夫	24	12				
H10	菱沼 紀行	12		24			
H10	増田　直毅	12					
H10	矢野 将文	30		15			
H11	大谷　聡	12	12	12	12	12	口座
H11	小林　政雄	12		12			
H11	永井　伸			24			
H11	日高　直俊		12		12		
H11	樋渡　類	12	12	12	12	12	口座
H11	宮川　尚久	15	15	15	15	15	口座

卒年	氏名	H24	H25	H26	H27	H28	
H12	伊地知　亮太	3	3	3			
H12	下田　修平	24	12		12		
H12	鈴木　幹太	12					
H12	新倉　一郎	12	12				
H13	五十嵐朝青		30				
H13	伊藤　陽介	12	12	12	12	12	口座
H13	小川　和聖	12		12	12		
H13	我部　有	12	12	12	12	12	口座
H13	浜田　聡	12					
H13	広谷　昌俊	12					
H13	本多　祐樹	12					
H13	松村　正之	12					
H14	沖野　泰之	3	3	3	3	3	口座
H14	柿木　充	18	18	18	18	18	口座
H14	光井　逸平	12	12	12	12	12	口座
H14	茂木　嵩史	12					
H14	山中　直岐	6	6	6	6	6	口座
H14	南谷　梨沙		12				
H15	都島　豪志	6	12	12	12	12	口座
H15	緒方　崇裕	12			60		
H15	小野　高志	12	12	12	12	12	口座
H15	中島　大智	15	15	15	15	15	口座
H15	米山　雅也	12	12	12	12	12	口座
H15	胡内　健一	12	12	12	12	12	口座
H15	新山　通世	12	12	12	12	12	口座
H15	吉田　寛	12	12	12	12	12	口座
H16	河島　清貴	12	12	12	12	12	口座
H16	小松　幸広	12	12	12	12	12	口座
H16	清　雄一	15	15	15	15	15	口座
H16	高橋　康一	12	12	12	12	12	口座
H16	贄川　俊	15	15	15	15	15	口座
H16	茂木　高志				12	12	みずほ
H16	渡部　雅史	12	12	12	12	12	口座
H16	渡辺　勇樹	12	12	12	12	12	口座
H17	大倉　文玄						
H17	河村　俊太郎	3	3	3	3	3	口座
H17	坂本　優	12	12	12	12	12	口座
H17	瀬谷　洋平	3	3	3	3	3	口座
H17	辻　正太	15	15	15	15	15	口座
H17	一言　正之	15	15	15	15	15	口座
H17	牧　尚史	15	15	15	15	15	口座
H18	朝倉　赳	12	12	12	12	12	口座
H18	岩田　真吾	12	12	12	12	12	口座
H18	上土居　悠	15	15	15	15	15	口座
H18	梶原　康嗣	3	3	3	3	3	口座
H18	北村　篤司	3	3	3	3	3	口座
H18	鈴木　陽子		12				
H18	寺田　宏幸	12	12	12	12	12	口座
H18	福島　周作		3	3	3	3	口座
H18	宮副　照久	3	3	3	3	12	口座
H18	山崎　浩平	12	12	12	12	12	口座
H19	赤木　升	12	12	12	12	12	口座
H19	池田　亮一	12	12				
H19	石黒　雄一	12	12	12	12	12	口座
H19	金子　泰拓	12	12				
H19	河村　卓修	12	12	12	12	12	口座
H19	斎木　拓郎	3	3	3	3	3	口座
H19	西村　直紀	3	3	3	66	12	口座
	御殿下ｻｯｶｰｽｸ	36	36	36	36		
H20	青木　宏	12	12	12	12	12	口座
H20	明石　篤	12	12	12	12	12	口座
H20	碇　知也	12	12	12	12	12	口座
H20	池田　暁彦	3	3	3	3		
H20	伊藤　貴寛	12	12	12	12	12	口座
H20	菊月　達也	3	3	3	3	3	口座
H20	木野本　朋哉	12	12	12	12	12	口座
H20	杉山　翔一	3	3	3	3	3	口座
H20	畑中　計政	6	6	6	6	6	口座
H20	宮本　雅之	12	12	12	12	12	口座
H21	大沢　拓巳	12	12	12	12	12	口座
H21	小薗　健太		12				
H21	鈴木　亮平	12		15	15		

卒年	氏名	H24	H25	H26	H27	H28	
H21	林　敏	12	12	12	12	12	口座
H21	千布　勇気	12		12	12		
H21	中川　隆	30	12				
H21	中野　誠	12					
H21	中島　悠司	12		24			
H21	船本　洋平	15	12	12			
H21	那須　雄介	6	6				
H21	西　健吾	3					
H21	水澤　仁雅	12	15	15	15		
H22	熱海　修平	12					
H22	後藤　遷也	3	3	3	3	3	口座
H22	深田　啓介	3	3	3	3	3	口座
H22	藤安　雄治	3					
H22	村上　達哉	12	12	12	12		
H22	望月　進司				36		
H22	吉田　航太郎	3	3	3	3	3	口座
H23	大内　三千生	12					
H23	久木田　紳吾		12	12	12		
H23	佐藤　裕人		36	12			
H23	白井　英介	12					
H23	松谷　康平	3	3	3	3	3	口座
H24	鈴木　康平				12		
H24	蒔田　祐貴				12	12	口座
H24	三浦　良介		12				
H24	宮川　啓輝				12		
H25	入松川　知也				3	3	口座
H25	鈴木　宏樹		12	12		12	口座
H26	上原　大樹				15		
H26	植松　黎				3		
H26	遠藤　有香				3		
H26	大島　優迪			12	12		
H26	大薗　隆太				24		
H26	片山　元				12		
H26	賀茂　駿介			3	3		
H26	吉清　裕一				12		
H26	小林　三奈美			10			
H26	中川　雄貴				12		
H26	長尾　林太郎				3	6	みずほ
H26	広川　英司				6		
H26	光永　尚史				24		
H26	矢野　槙一				12	12	口座
H26	宮城　朋果				24		
H26	山川　剛			3	3	12	口座
H26	山口　裕吾			6	6		
H26	山崎　華奈子			3			
H28	花嶋　陽					3	郵便
H28	嶺川　一喜					3	郵便
H28	中西　大貴					3	みずほ
H28	池田 濯					3	口座
H28	金瀬　宇彦					12	口座
H28	近松　岳洋					12	口座
H28	辻　淳之					3	口座
H28	増田　貴行					3	口座

注記；1月～12月納入を当該年の会費
　とします（従来は4月から翌年3月までを記載）

H20：269人、3472千円
H21：300人、3815千円
H22：338人、4400千円
H23：347人、4447千円
H24：343人、4451千円
H25；310人、3944千円
H26：304人、3868千円（H26,4月～12月）
H27：311人、4159千円（H27,1月～12月まで）
H28；255人、3159千円（H28,1月～11月）

3,159　　255

LB70(SFL リーグ)10/14故中島裕先輩を偲び、喪章を付けて試合に臨む(八王子 GM 戦 1－0 で勝利)

5 月 3 日の 3 大学(慶応,早稲田との定期戦　検見川 G)
LB50, 60, 70 の多数のメンバーが楽しみました！！

東大 LB(若手チーム)都社会人リーグ 3 部
最終戦 BV グラージュ@富士通厚木総合 G

LBBRB の関東社会人 2 部優勝を決めた最終戦
2 年連続で昇格を決め、来期は 1 部で更なる上を！

女子部の皆さん！関東大学リーグ 2 部を目指して
頑張ります！